

科 目 名 称	観光事業論					ビジネス・キャリア () オフィス情報 ()
英 文 科 目 名 称	Tourism on business					グローバル・コミュニケーション () 医療事務・医療秘書 ()
科 目 コ ー ド	534020	授業形態	講義	単位数	2	ホテル・観光 (必) 大学編入 ()
教 員 氏 名	林 欣也	年次配当	2年次	後期		
実務経験教員担当	有	無	アクティブラーニング	有	無	
授 業 概 要 及 び 授 業 方 法	この授業はフィールド科目として、学生が主体的に全国の観光客誘致のための地方創生施策を調査研究し、宮崎県の観光客誘致に貢献できることを目的とした授業である。つまり、各都道府県の地方創生に向けての取り組みを学生目線で取り上げ、宮崎で活かされる点を指摘した調査結果を冊子にまとめ発表することを目的としている。					
関 連 す る 科 目	観光ビジネス実務総論				卒業認定(学習成果)との関連	①②⑤⑥
授 業 計 画	<ol style="list-style-type: none"> オリエンテーション 宮崎県の観光資源を知るⅠ：人口・面積・観光地・自然・宮崎県出身の偉人・郷土料理・方言 等 宮崎県の観光資源を知るⅡ：神話・文化 等 課題研究Ⅰ：テーマ・情報収集・アイデア出し・計画 課題研究Ⅱ：研究資料制作 課題研究Ⅲ：振り返り わが国の観光の変遷と現状(旅・観光の歴史・日本の歴史等) 宮崎県の観光とイメージの変遷 宮崎県の地方創生と観光事業 他県の観光事業の取り組み 観光人材とスキル 今後の地方の姿を考える 課題研究Ⅳ：課題資料提出(レジュメ&プレゼン)および推敲 課題研究Ⅴ：事前発表会 課題研究Ⅵ：研究成果発表 					
授 業 時 間 外 の 学 し 習	<ul style="list-style-type: none"> 単元ごと終了時に確認小テストを実施します。返却後、解答解説を行いますので、復習をして次回の授業を受講してください(30分程度)。 					
授 業 の 到 達 目 標	<ul style="list-style-type: none"> 我が国の観光の進展を時代に沿って論述できる。 宮崎の概要、神話、歴史、自然、観光、施設、祭、行事、生活文化、産業を知り地域貢献への意欲を高め観光客誘致への視点を養う。 訪日観光客の需要増に向けての促進策を提案できる。 					
課 題 に 対 す る フ ィ ー ド バ ッ ク	小テストの採点結果等の解答解説については返却後の授業にて行います。				評価方法・基準	・確認小テスト 70点 ・プレゼンテーション 30点
テ キ ス ト	「観光事業論サブノート」最初の講義時に販売。					
参 考 書	みやざき観光・文化検定 公式テキスト 宮日文化情報センター(編集・発行)					
備 考	<ul style="list-style-type: none"> 授業の中で隨時、学生に質問する対話型の授業を行う。 テキストは最初の講義の時に販売します。 					